

【資料2の別紙4】 想定実施スケジュール

			2026年度(令和8年度)				2027年度(令和9年度)				2028年度(令和10年度)				2029年度(令和11年度)			
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
プロジェクト管理			[Gantt bar spanning from 2026 Q2 to 2029 Q3]															
整備方針事務局 活動支援	第1プロセス支援	(1)デジタル基盤改修整備進捗状況の把握	[Gantt bar spanning from 2026 Q2 to 2029 Q3]															
		(2)デジタル基盤改修整備の検討、整備の実施にあたり発生する主に技術的な課題に対する検討支援	[Gantt bar spanning from 2026 Q2 to 2029 Q3]															
	第2プロセス支援	(1)本市DX関連プロジェクトにおけるシステムの新規導入、再構築の検討状況、スケジュールの把握	[Gantt bar spanning from 2026 Q2 to 2029 Q3]															
		(2)システムの新規導入、再構築を行うDX関連プロジェクトに対する整備方針との整合性チェックの要求及びチェック結果の把握、整備方針事務におけるクロスチェックの実施、不整合の指摘	[Gantt bar spanning from 2026 Q2 to 2029 Q3]															
		(3)((2)において不整合が発生している場合)当該プロジェクトとの調整及び不整合解消に向けた取り組みの実施	[Gantt bar spanning from 2026 Q2 to 2029 Q3]															
	第3プロセス支援	(1)デジタル基盤に対する中長期的なニーズ、テクノロジーの変化、国の施策等本市内外の動向の調査の実施	[Gantt bar spanning from 2026 Q2 to 2029 Q3]															
		(2)整備方針及び管理運営プロセスにおいて継続して検討が必要な事項及び新たに発生する事項に関する検討の実施	[Gantt bar spanning from 2026 Q2 to 2029 Q3]															
		(3)調査結果、検討結果を踏まえた整備方針の見直しの実施(更新フローの実行)	[Gantt bar spanning from 2026 Q3 to 2029 Q2, with red and blue arrows indicating flow]															
		(4)管理運営プロセスの実行状況、検討結果を踏まえた管理運営プロセスの見直しの実施	[Gantt bar spanning from 2026 Q3 to 2029 Q2, with red and blue arrows indicating flow]															

※令和11年度においては見直しの実施ではなく引継ぎ資料の整理となる(仕様書に記載のとおり)。